

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価 継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 市民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 145700-00 事業名 学校給食センター運営委員会経費 経費区分 経常的経費 単独事業 継続 予算科目 10 款 教育費 07 項 保健体育費 03 目 給食センター費

単位: 千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令(条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他)	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等
1 報酬	90		90					
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 賃金								
8 報償費								
9 旅費	9		9					
10 交際費								
11 需用費								
(1) 消耗品費								
(2) 燃料費								
(3) 食糧費								
(4) 印刷製本費								
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料								
(7) 備材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費								
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料								
(6) 保険料								
その他								
13 委託料								
14 使用料及び賃借料			B					
15 工事請負費								
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金								
20 扶助費								
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合 計	99		99					

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道支出金				
地方債				
一般財源	99	70	[地方債] 名称:	
合 計	99	70		

課等係名 学校給食センター係
 計画作成者 高田生二
 実績作成者 高田生二

52

外部評価委員会評価

評 価	B
-----	---

外部評価委員会意見

外部評価委員会意見	
-----------	--

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原簿方針 計画 B

実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 市民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 145800-00 事業名 学校給食センター運営経費 経費区分 經常的経費 経費区分 単独事業 評価 継続

予算科目 10 1 款 教育費 07 項 保健体育費 03 目 給食センター費

単位: 千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	備考																																		
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 児童及び生徒の健康保持と増進を図るため、特に食中毒の発生防止に努め、安全で美味しい給食の提供と給食センターの適正かつ確実な管理運営を図るため。 (事業の概要・算出基礎等) H26年度は、給食センターで使用している調理器機・器具の計画的な更新のための経費を計上。また、消費税が8%となるに伴い給食材料費、燃料費及び光熱水費の値上げなどの対応により対前年対比で3,882千円の増加となった。 社会保険料272千円増、賃金46千円増、旅費47千円増、消耗品費△225千円減、燃料費210千円増、光熱水費362千円増、修繕料79千円増、賄材料費1,574千円増、医薬材料費15千円減、通信運搬費6千円増、手数料・管理手数料・保険料18千円増、給食配送等管理業務委託料等各種保守点検委託料については82千円増、複写機使用料10千円増、備品購入費1,420千円増、負担金2千円増、公課費△6千円	(事業実施時の問題点・検討課題) 地元食材を積極的に使用し、食育につながるよう努め、安全で安心な給食の提供をする工夫を検討する。特に地元食材の調達に工夫を凝らす。また、栄養教諭が現在休職中であり、代替の教諭の確保が特に重要である。給食調理員において、嘱託調理員が、今後2年で3名が定年となり後継者の育成が急務である。施設の維持管理等時期を失しないよう計画的に管理していく体制が必要。																																		
2 給料	0																																						
3 職員手当等	0																																						
4 共済費	4,446		4,446																																				
5 災害補償費	0																																						
7 賃金	14,883		14,883																																				
8 報償費	0																																						
9 旅費	81		81																																				
10 交際費	0																																						
11 需用費	41,740	0	41,740																																				
(1) 消耗品費	2,519		2,519																																				
(2) 燃料費	2,889		2,889																																				
(3) 食糧費	0																																						
(4) 印刷製本費	0																																						
(5) 光熱水費	5,293		5,293																																				
(6) 修繕料	344		344																																				
(7) 賄材料費	30,683		30,683																																				
(8) 飼料費	0																																						
(9) 医薬材料費	12		12																																				
12 役務費	1,091	0	1,091																																				
(1) 通信運搬費	118		118																																				
(3) 広告料	0																																						
(4) 手数料	656		656																																				
(6) 保険料	152		152																																				
その他	165		165																																				
13 委託料	3,755		3,755																																				
14 使用料及び賃借料	88		88																																				
15 工事請負費	0		0																																				
16 原材料費	0		0																																				
17 公有財産購入費	0		0																																				
18 備品購入費	1,810		1,810																																				
19 負担金補助及び交付金	32		32																																				
20 扶助費	0		0																																				
21 貸付金	0		0																																				
22 補償補填及び賠償金	0		0																																				
23 償還金利息及び割引料	0		0																																				
24 投資及び出資金	0		0																																				
25 積立金	0		0																																				
26 寄附金	0		0																																				
27 公課費	13		13																																				
28 繰出金	0		0																																				
29 予備費	0		0																																				
合計	67,939	0	67,939																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td>社会保険料納付金(健康・厚生年金・労災・雇用保険料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支支出金</td> <td></td> <td></td> <td>1,870千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>30,641</td> <td>29,890</td> <td>給食費収入 28,020千円</td> <td>計 29,890 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,500</td> <td>1,400</td> <td>[地方債] 名称:</td> <td>課等係名 学校給食センター係</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>35,798</td> <td>36,232</td> <td></td> <td>計画作成者 高田生二</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>67,939</td> <td>67,522</td> <td></td> <td>実績作成者 高田生二</td> </tr> </tbody> </table>	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考	国庫支出金			社会保険料納付金(健康・厚生年金・労災・雇用保険料)		道支支出金			1,870千円		その他	30,641	29,890	給食費収入 28,020千円	計 29,890 千円	地方債	1,500	1,400	[地方債] 名称:	課等係名 学校給食センター係	一般財源	35,798	36,232		計画作成者 高田生二	合計	67,939	67,522		実績作成者 高田生二
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考																																			
国庫支出金			社会保険料納付金(健康・厚生年金・労災・雇用保険料)																																				
道支支出金			1,870千円																																				
その他	30,641	29,890	給食費収入 28,020千円	計 29,890 千円																																			
地方債	1,500	1,400	[地方債] 名称:	課等係名 学校給食センター係																																			
一般財源	35,798	36,232		計画作成者 高田生二																																			
合計	67,939	67,522		実績作成者 高田生二																																			

53

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	地元の食材を使用し、安心・安全な給食の提供をしている。「給食が美味しい」との声が多い。